

「鳥瞰図絵師 吉田初三郎パネル展」の開催について

令和5年5月24日に、種差海岸が三陸復興国立公園に指定されて10周年を迎えたことを記念して、大正から昭和にかけて活躍した鳥瞰図絵師・吉田初三郎のパネル展を開催する。

- 1 目的** 吉田初三郎は、種差海岸に別邸兼アトリエ「潮観荘」を構え、全国各地の鳥瞰図などの作品を制作したほか、種差海岸を国名勝に指定させた功労者であり、その功績や作品の魅力を広く紹介することで、種差海岸の認知度向上及び誘客促進を図るもの。
- 2 開催期間** 令和5年11月30日(木)から12月4日(月) 10時～19時
※11月30日(木)は13時～19時
12月4日(月)は10時～16時
- 3 開催場所** 八戸市美術館 スタジオ
- 4 展示内容** ・八戸市、青森県内及び全国の国立公園の鳥瞰図、写真パネルなど
・潮観荘復元模型の展示
・動画上映
- 5 観覧料** 無料
- 6 関連企画** ギャラリートーク
 - ・内容 吉田初三郎研究家による鳥瞰図等の詳細解説
 - ・講師 柳沢卓美氏(吉田初三郎研究家、種差観光協会会長)
 - ・日時 12月3日(日) 13時～14時30分
 - ・場所 八戸市美術館 スタジオ
 - ・定員 30名(無料)
 - ・申込先 八戸市観光課(電話での事前申込み)
電話 0178-43-9536